

防災性向上による 安全・安心まちづくり

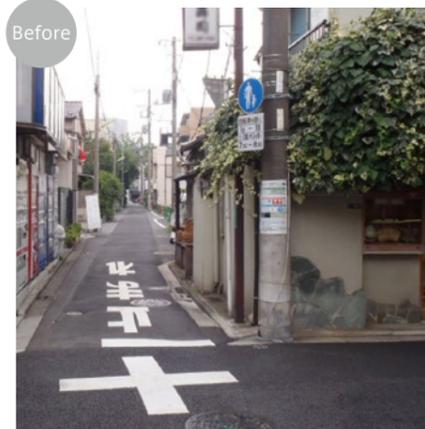
近年、地震や台風、大雨による洪水に土砂崩れなど、自然災害が頻発化・甚大化し、南海トラフ地震や首都直下地震等の発生のおそれがあるとされています。阪神・淡路大震災、東日本大震災などの復興支援で得た経験を生かして、地域の皆様と共に、安全・安心なまちづくりを進めています。



岩倉公園



従前居住者向け賃貸住宅



広域避難場所に向かう主要生活道路を6mに拡幅

木造密集市街地の整備改善を総合的にサポート

荒川二・四・七丁目地区 (東京都荒川区)

地震等において大規模な火災のおそれがある木造密集市街地の一つ。URは、荒川区から要請を受け、コーディネートから各種事業実施までURのノウハウを活用した総合的な支援により、道路の拡幅、老朽木造建物の除却及び耐火建築物の建設等により不燃化を図ることで、地域の防災性が向上し、安全で快適なまちづくりを進めています。

(URの役割)

- 地域密着型のコーディネート(地元まちづくり協議会の運営、主要生活道路整備の地権者交渉支援等)
 - 区の要請に基づく従前居住者用賃貸住宅の建設
 - きめ細やかな土地取得・譲渡による事業推進の支援
- 〈所在地〉東京都荒川区〈地区面積〉約48.5ha

大規模工場跡地の土地利用転換を契機に、市民が交流し賑わう空間を創出

茨木市岩倉町地区〔岩倉公園〕(大阪府茨木市)

茨木市・立命館大学と連携し、防災公園、市民開放施設、大学新キャンパスが一体となった境界のないランドスケープを形成。災害時は、市民開放施設・大学と連携して、防災拠点(一時避難地)として機能を発揮します。URは、市とともに都市基盤施設と交流・学習拠点の創出を図る整備計画を策定するとともに、防災公園街区整備事業により工場跡地を取得し、周辺部分もあわせて防災公園を整備しました。

(URの役割)

- プロジェクトの総合コーディネート(市の工場跡地利用計画の策定支援、事業スキームの構築等)
 - 防災公園街区整備事業の実施(大規模工場跡地の土地利用転換を契機とした機動的な土地取得、避難地となる防災公園の整備等)
- 〈所在地〉大阪府茨木市〈地区面積〉約3.0ha